

そこが聞きたい

一般質問 4議員立つ

田中照男 議員
① 氷川まつりについて

江寄 悟 議員
① 行政外部評価委員会の設置について
② 町民の方からの要望等について

吉川義雄 議員
① 中心市街地整備計画・商店街の活性化対策について
② 新嘗祭について
③ 国民健康保険について

上田俊孝 議員
① 自然エネルギーへの対応について

質問と答弁の記事は、質問議員の責任でまとめたものを広報委員会にてチェックし掲載しています。写真・見出し・答弁者の名前等は広報委員会で作りました。



田中照男 議員

氷川まつりを どうするか

意義・目的は

田中 平成24年度の氷川まつりは、平成25年3月に予定されているが、旧宮原町では、どうして竜北公園で桜まつりをするのかという声を聞く。まつりの意義・目的をどのように考え実施されているのか。

商工観光課長 町民の皆様が心を一つにすることが、町民の融和を図ることを意義・目的としている。

一本化した理由は何か

田中 一本化する際、氷川まつり実行委員会で決定されたと聞いているが、一本化した理由は何か。

商工観光課長 平成17年の合併以降、3月又は4月に桜まつりを桜ヶ丘グラウンドで、10月又は11月に火の君まつりを竜北グラウンドで開催し、それまでの祭りを引き継いだ形で開催してきた。平成19年に氷川町行政改革大綱及び実施プランが策定され、その実施プランの取組事項として各種イベントの開催の見直し及び参加費・景品の見直しが明記された。そこには、火の君まつり、桜まつりを含めたイベントを平成19年度までに調査・準備・

検討期間とし、平成20年度から実施するプランが立てられていた。氷川まつり実行委員会において検討が進められ、平成20年度までは火の君まつり・桜まつりをそれぞれ開催し、平成21年度から平成23年度までは町主催により一年一度、会場を交互に交代するよう決定した。

今後どうするか

田中 祭りは、本町の文化や伝統を継承していく大切な行事である。今後どのようにされるつもりか。

商工観光課長 平成25年度以降については、氷川まつり実行委員会で議論していく。

田中 今の一本化した祭りがいいという話はあまり聞かないが、一本化して融和を図るのではなく、桜まつり・火の君まつりの特徴ある祭りを活かして融和を図るのが一番いい方法だと思うが。

町長 昔にやっていた祭りを一つずつ開催するというような考えはいかかなものか。それぞれの祭りが持っていたところをきちんと受け継ぐような形で祭りのあり方を議論し実施していけばいいのではないかと。

町長 竜北公園もインターも自分で必要と思っ進めています。前町長からの宿題は全くありません。

江寄 これらの合併協定の遂行についても検証を行うために、内部評価だけではなく外部の評価委員会を入れる考えがありませんか。

町長 第三者の評価をどこからの地点でやっているかはありますが。

町長 スケジュールに八火図書館と振興局機能を持った館を作る提示をしており、自ずとその方向性は感じ頂けると思っています。

江寄 町長の公約である浜田町政の継承は今後も続けられるのか、竜北公園やインターの他に継承されるものはありますか。

江寄 地区要望等は、緊急性・均衡性・公平性を保ち、予算配分しない不公平感が生まれません。町民の方からの要望の取り上げ方は、地区要望に限っていますか。特定の人の要望を優先していませんか。議員からの要望はどの様になっていますか。

総務課長 地区要望は、年間150件程度あります。個人や団体からの要望も随時対応しています。議員要望は、政治倫理条例や議会基本条例の規定に基づき要望とさせていただいて



行政外部評価委員会を 設置してはどうか

江寄 悟 議員

江寄 「行政外部評価委員会の設置について」とタイトルを書きましたが、私の一般質問において、町長は、23年度の自己評価について「町民が判断すること」と答弁されたが、町民の皆様の判断に任せず、自己検証及び外部評価を行い、施策立案すべきだと思います。そこで、総合振興計画の中間評価をどの様にされましたか。

企画財政課長 内部評価を行い、各種団体長20名の委員に意見をいただく方式を取っています。

町長 町長として自己評価は行っておりますが、良し悪しについて自分から申し上げることは差し控えます。

江寄 審議会の各種団体長20名は、計画を策定したメンバーであり、自分たちで作った事を大きく見直しは出来ますか。外部評価を行い新しい風を吹かせるべきです。

町長 審議会のメンバーにしっかりと検証してもらいます。外部評価のチャンスがあれば可能であろうと思っています。

外部評価は、相当の時間と労力を費やします。

江寄 総合振興計画は、これからの氷川町をブラッシングする大切な計画です。次の議会で再度協議したい。次に合併協定事項の遵守はされていますか。

町長 39項目の協定事項は、概ね調整できており、当然遵守しています。

江寄 合併協定に基づき作られた建設計画において、実施されているのは竜北公園・インターなど竜北地区だけです。私は、合併協定は遵守されていないと思っっています。現在、八火図書館を宮原振興局の場所に作る計画が提示されています。25年度に振興局を解体して、町長選挙が終わった後の26年度に八火図書館の建設を行うとなつています。浜田前町長が合併後10年目に振興局を廃止すると言われた時期と合致しますが、藤本町長が、もしも二期目の町長になつれば、浜田町政の継承として振興局を解体したままで、図書館も作らず、振興局を廃止することになる心

配があります。町長 スケジュールに八火図書館と振興局機能を持った館を作る提示をしており、自ずとその方向性は感じ頂けると思っています。

町民の方からの 要望の取り上げ方は

江寄 地区要望等は、緊急性・均衡性・公平性を保ち、予算配分しない不公平感が生まれません。町民の方からの要望の取り上げ方は、地区要望に限っていますか。特定の人の要望を優先していませんか。議員からの要望はどの様になっていますか。



図書館が建設される
宮原振興局旧本館部分